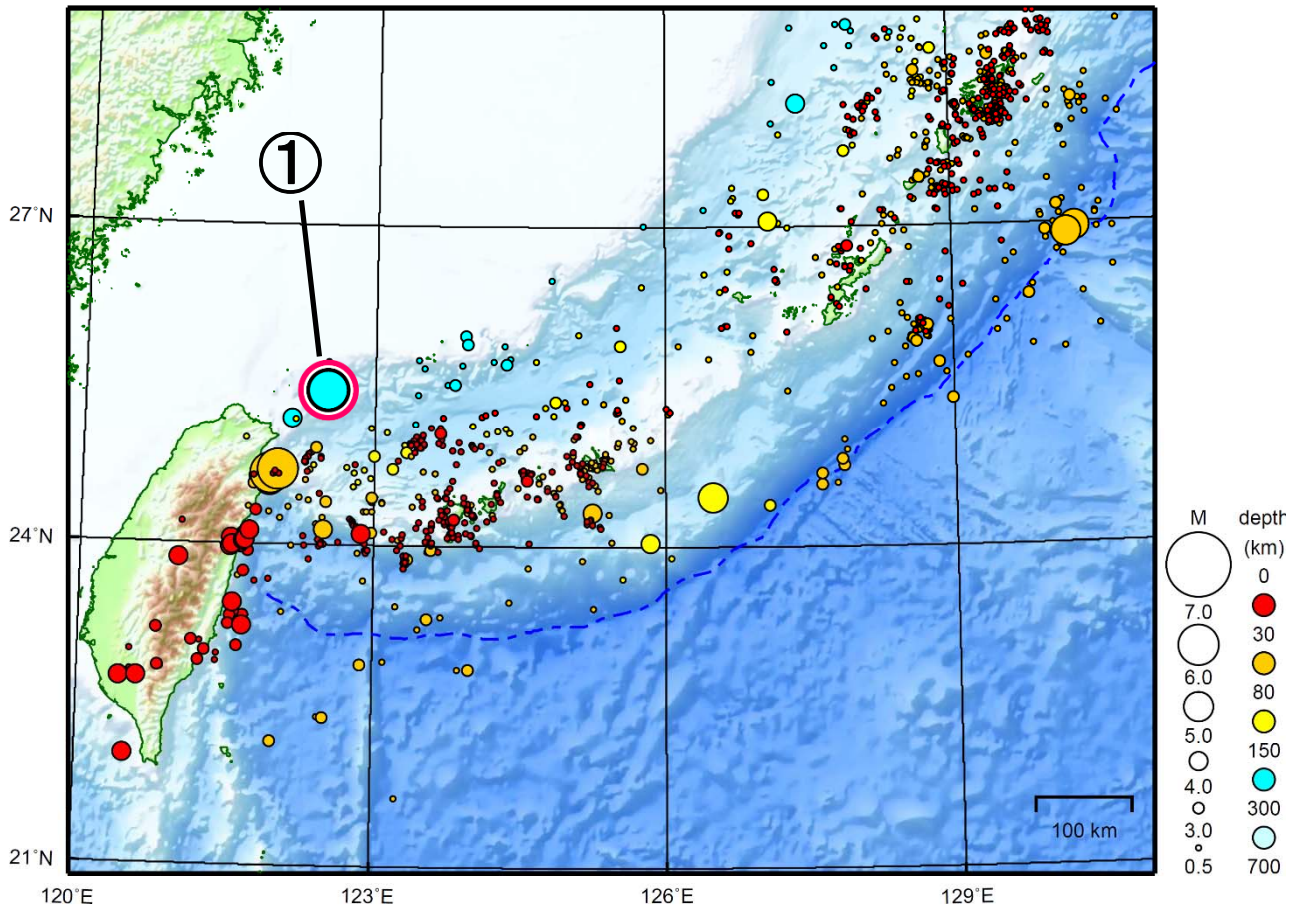


沖縄地方

2016/05/01 00:00 ~ 2016/05/31 24:00

N=1522



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

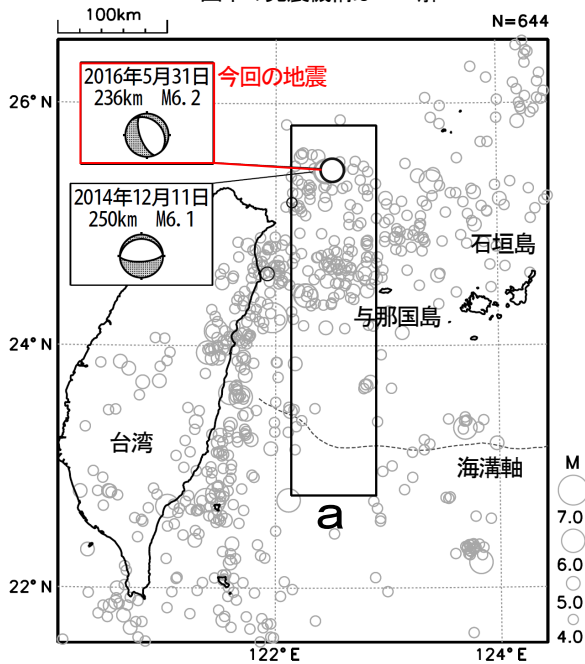
- ① 5月31日に石垣島北西沖でM6.1の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

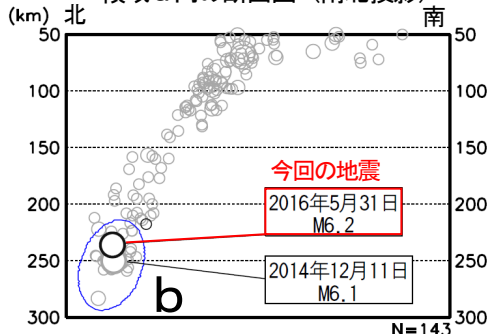
5月31日 石垣島北西沖の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2016年5月31日、
深さ50～300km、 $M \geq 4.0$)
2016年5月以降の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解

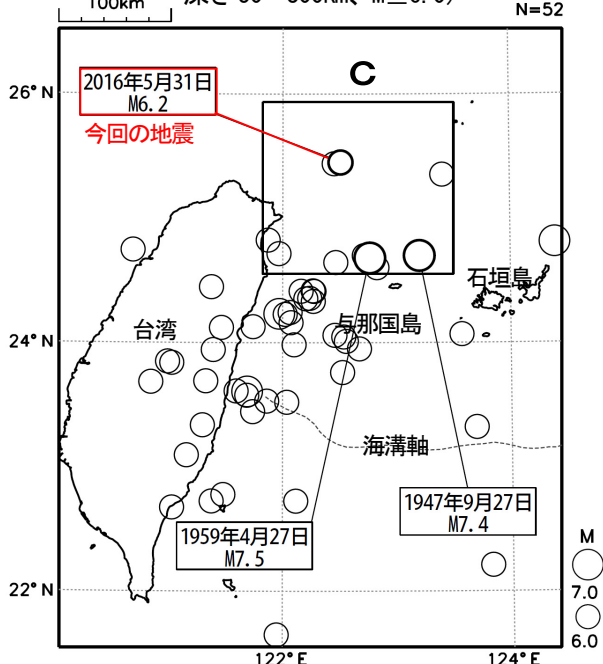


領域a内の断面図(南北投影)

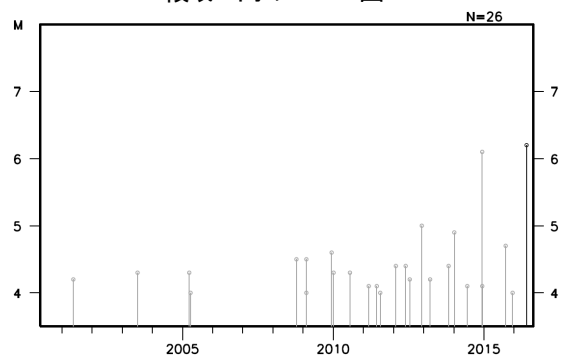


震央分布図

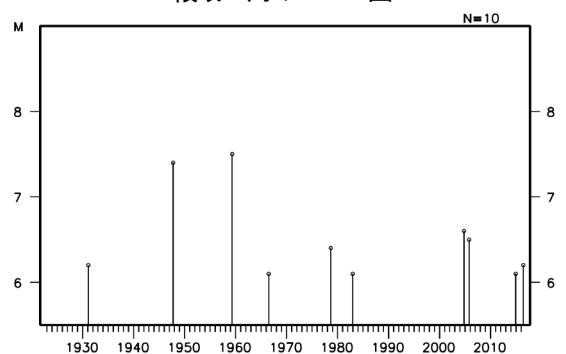
(1923年1月1日～2016年5月31日、
深さ50～300km、 $M \geq 6.0$)



領域b内のM-T図

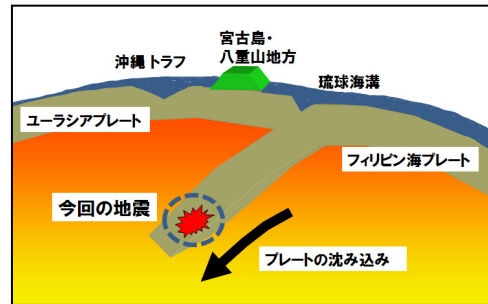


領域c内のM-T図



2016年5月31日14時23分に石垣島北西沖(与那国島の北北西約120km)の深さ236kmでM6.2の地震(沖縄県内で最大震度3)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生し、発震機構(CMT解)は東北東-西南西方向に張力軸を持つ型であった。

2000年7月以降の活動をみると、この地震の震源付近(領域b)では、2014年12月11日にM6.1の地震(最大震度2)が発生している。



宮古島・八重山地方周辺のプレートの沈み込み(模式図)

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域c)では、1947年9月27日にM7.4の地震(最大震度5)が発生し、石垣島や西表島で合わせて死者5人の被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。また、1959年4月27日にはM7.5の地震(最大震度4)が発生している。

※1947年9月27日と1959年4月27日の地震の震源要素は国際地震学・地球内部物理学連合(IASPEI)による。